

(I) 11 月度 主要イベント

- 11 月 1 日(金)、エンジェル投資家&スタートアップ勉強会開催
- 11 月 6 日(水)、山口支部催事開催
- 11 月 8 日(金)、エンジェル投資家&スタートアップマッチングイベント開催
- 11 月 14 日(木)、中国地域女性ビジネスプランコンテスト(SOERU)最終審査会開催
- 11 月 15 日(金)、岡山支部催事開催
- 11 月 15 日(金)、鳥取支部催事開催
- 11 月 22 日(金)、SOERU プレスリリース実施

(II) トピックス

(1) エンジェル投資家&スタートアップマッチングイベント開催

中国 NBC の会議室において「エンジェル投資家&スタートアップマッチングイベント」を開催し、総勢 41 名(スタートアップ 5 社 7 名、エンジェル投資家 10 名、アドバイザー 3 名、オブザーバー 21 名)の方にご参加いただきました。

本イベントは、「新規性や独自性、社会性・地域性のあるビジネスモデルを持っており、資金調達ができれば、飛躍的に伸びる可能性を秘めている中国 5 県のスタートアップ」に対し、「資金力があり、自己の利益を後回しにして、地域のスタートアップを応援・サポートし、世界へ羽ばたかせたいという熱く、崇高な思いを持つ中国 5 県の経営者(個人)」にエンジェル投資家となってもらい、「出会いの場、資金調達の機会」を提供し、地域(中国 5 県)の発展に貢献していくという趣旨の下、開催いたしました。

当日は、参加者が見守る中、スタートアップ 5 社によるプレゼン(1 社 10 分)が行われ、質疑応答の時間(1 社 20 分)には、エンジェル投資家からスタートアップに対し、なぜその事業に取り組むのか、革新性・競争優位性、市場規模、今後の展望等に対する鋭い質問が相次ぎ、提案事業の内容をしっかりと吟味されました。

結果として、概算 9,000 万円弱の投資意思表明(※1)がエンジェル投資家からあり、今後スタートアップとエンジェル投資家間で、具体的な交渉が行われていく予定です。

(※1)正式に投資契約が締結された訳ではなく、今後当事者間にて正式な投資金額、条件等の交渉が行われることとなります。

【参加されたスタートアップ起業(他 2 社は非公開)】

企業名	代表者名	事業内容
株式会社okeikoJapan	橋口 栄	宮島のお寺を改修し、インバウンド向け日本文化体験施設を運営。
株式会社スクエアメーター	益本 秀則	狭小地の有効活用を実現する「オサマール」によるサービス。
ナオライ株式会社	三宅 絃一郎	令和元年 日本酒の概念が変わる！ 日本酒を浄溜して、木樽で熟成させる、これまでにない全く新しいお酒『浄酎 - Purified Spirit』の製造と販売。

【事前勉強会の様子】



【マッチングイベント会場の様子】



(2) 山口支部催事開催

山口支部催事の講演会を山口市の新山口ターミナルホテルで開催しました。講師は、オタフクホールディングス(株)社長の佐々木茂喜様、演題は『「広島発・世界へ」～日本的経営を目指して～』で、90分間熱く語って頂きました。聴講者はおよそ80名で会場は一杯でした。

佐々木社長の講話の中で、『ブランド戦略に挑戦したが結局中止した。お客様あつての会社であり、ブランド作りよりもファン作りが大事であることに気づき、愚直にお客様とのコミュニケーションを地道に積み重ねてファンを作ってきて今日があります。』という話は経営者の方々に大いに参考になったと思います。また、ファミリー経営の永続のために、オタフク様が時間をかけて親族で話し合い、工夫・改善された話もオーナー経営者の方々には大変参考になったと思います。

【講演会場の様子】



【寺園支部長ご挨拶】



【佐々木副会長の講演】



(3) 岡山支部催事開催

ホテルメルパルク岡山にて講演会を開催しました。講師は、アイリスオーヤマ(株)の大山会長にお願いしました。演題は「ユーザーイン経営」。当日の参加申込みが10名近くあり、100名を超える入場となり席が足りなくて慌てました。

商品・サービス戦略は、「プロダクトアウト」「マーケットイン」「ユーザーイン」の3つの型に分かれるようですが、「本当に納入先であるユーザーが求めているのは何か」それを常に考えることがユーザーインの発想であり、大山会長はユーザーイン経営を実践されているそうです。また、「ユーザーイン経営」と題する小冊子を出版されており、今回も聴講者に無料で配布されました。どこでもさっと出して読めるように、あえて新書本サイズにされているそうです。

アイリスオーヤマ(株)は、主力製品が、園芸用品、ペット用品、収納用品と、時代とユーザーニーズに応じて進化してきましたが、今では家電製品の売上が50%以上となっているそうです。利益が出なくなった市場からは果敢に撤退され、新しい商品開発、市場開拓を実践されています。

色紙に、「変化はチャンス」という言葉を書かれましたが、まさに数々の危機を乗り越えて、成長された企業の経営者のお話でした。会場一杯に來場された聴衆の皆さまは、「非常によい講演会だった」と満足されて帰られました。

【講演会場の様子】



【大山会長の講演】



【参加高校生からの質問】



(4) 鳥取支部催事開催

鳥取支部で「女性活躍フォーラム」を開催した。当初は、中国 NBC 主催で進めるつもりで準備を始めましたが、自治体や支援団体と協議を進めるうちに、官民一体の女性活躍推進主体である「女星活躍とっとり会議」が主催の方が適切となりました。中国 NBC は協力という形式となりましたが、弊協議会の理事である流通の江原社長や第一回 SOERU 大賞受賞者の神戸社長がパネラーとして登壇され、存在感を示せました。また、同会議からは中国 NBC にもご配慮いただき、中国 NBC の宣伝パネルを展示するスペースをご提供頂きました。中国 NBC の組織や中国地域ニュービジネス大賞・SOERU 受賞者の内、鳥取県の受賞者を紹介させて頂きました。170 名程度の参加者があり盛況でした。

【中国 NBC 関連のパネル展示】



【講演会場の様子】



【江原社長、神戸社長 登壇】



(5) SOERU 最終審査会開催

事務局で 50 先を超える応募先の中から、書類審査、現地ヒアリングを経て 10 先に絞りこみ、外部審査委員の 4 名の方々に最終審査をお願いしました。審査委員長は、一般財団法人 日本経済研究所 専務理事 鍋山徹様。審査員は、県立広島大学経営専門職大学院 教授 木谷宏様、女性創業応援やまぐち株式会社 代表取締役社長 杉山敏美様、ブリリアントアソシエイツ株式会社 代表取締役 CEO 福嶋登美子様。以上合計 4 名の審査委員の前で候補者が 7 分間のプレゼンテーションを行い、その後 8 分弱の質疑応答を実施する形で審査を進めました。

すべてのプレゼンテーション終了後、審査委員の白熱した議論の結果、大賞(中国経済産業局長賞)受賞者 patternstorage 代表の今井恵子氏はじめ合計 8 名の受賞者が決まりました。この結果を 11 月 22 日に広島商工会議所の記者クラブで公表すると同時に共催 3 団体で協力してマスコミ各社に情報を流しました。後日、中国経済産業局からも受賞結果を公表して頂きました。受賞結果の詳細はすでに中国 NBC のホームページはじめマスコミ各社でも報道されてい

ますので、ここでは省略いたします。表彰式は 12 月 16 日(月)です。

【候補者のプレゼン例 1】



【候補者のプレゼン例 2】



【審査委員による最終審査会】



(6) その他

① SOERU 表彰式準備

受賞者が確定し、表彰式の準備が本格化してきました。SOERU は、(一社)中国経済連合会(中経連)、(株)日本政策投資銀行(DBJ)と中国 NBC の 3 社共催で中国経済産業局(経産局)の協力という形式で運営しております。中国 NBC 単体で行うよりも、関係者の調整に少し時間が必要ですが、3 回目開催ともなると各団体の役割認識も明確で準備も早くなってきました。

大きく分けると表彰式当日の表彰式会場運営は DBJ さん担当、受付、交流会会場運営は中経連さん担当。中国 NBC はそれ以外の担当となっています。表彰式のチラシ、ポスター配布、当日配布の冊子準備、ノベルティグッズの受け取りなど、細々とした表彰式当日に向けた準備を抜け漏れのないように注意しながら進行中です。

今年はサポーター企業 44 社、協賛金支援企業 48 社のご支援を頂き、さらに、当日の出席者用のノベルティ提供は 13 社のご支援を頂きました。大変ありがたい事です。ご支援に感謝しております。

【表彰式案内ちらし】



【協賛企業 13 社から頂いたノベルティ】



② 会員増強活動

会費請求書を毎年 4 月下旬に発行し、しばらく退会が続きますが、8 月以降は退会も落ち着き、新規入会が会員数の純増に繋がってきます。次回の会費請求書提出までが会員数純増のチャンスと捉えて、事務局一同、人と出会うたび機会あるごとに一言入会をお勧めしています。私の経験では、一回目でうまくいかなくてもお付き合いが続いていれば、数年後に入会頂けることもあります。

11 月は、副会長の紹介 1 先、事務局発掘 3 先の新規入会でした。今回の事務局発掘の 1 先は最初のご挨拶から 5 年ぶりに入会頂いた例です。また、何と云っても中国 NBC 役員様(理事、

正副会長)の入会ご推薦は効果絶大です。役員様から知人に入会をご推薦頂ける中国 NBC にならなくてはいけないと日々研鑽しております。

(7) 11 月度雑感

アイリスオーヤマの大山会長は「NBC に育ててもらったから NBC に恩返しをする」、と言われており、その言葉通り中国 NBC が講演を依頼すると旅費のみで来て下さいます。来年の山口での講演も基本的には受ける方向で後は日程調整という状況となっています。大変忙しい日程を調整して、とんぼ返りのような状況でも来てくださり、経営者、ビジネスパーソンにとって大変勉強になる話をしてくださいます。中国 NBC の理事の方々も「NBC に育ててもらったから、恩返しするんだ」という方はたくさんおられます。事務局の先輩方の長年の努力の積み重ねで、素晴らしいご縁が連綿と繋がっております。このご縁を維持するだけでなく(現状維持は衰退の始まり)、さらに拡大していくのが、事務局員後輩の務めだと思っております。

以上